

2025-26 年度

地区活動計画書

***UNITE
FOR
GOOD***

Rotary
District 2660



目 次

ラーニング委員会	2
奉仕活動部門	
拡大増強委員会	3
交流活性化委員会	4
職業奉仕委員会	5
国際・社会奉仕委員会	6
公共イメージ部門	
公共イメージ向上委員会	7
青少年奉仕部門	
学友委員会	8
RYLA 委員会	9
インターアクト委員会	10
青少年交換委員会	11
ローターアクト部門	
ローターアクト委員会	12
ローターアクト地区役員	13
ロータリー財団部門	
財団監査委員会	14
ロータリー財団委員会	15
米山奨学部門	
米山奨学委員会	16
危機管理委員会	17
財務委員会	18
規定・決議審議委員会	19
大阪・関西万博関連事業実行委員会	20

ラーニング委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	四宮 孝郎	大阪西南	委員	中村 一	大阪船場
副委員長・幹事	延原 健二	大阪大淀	委員	徳山 善雄	大阪リバーサイド
委員	横田 孝久	東大阪	委員	相崎 秀樹	大阪西
委員	吉村 昭	大阪平野	委員	伊藤 勝彦	大阪南
委員	小高 得央	大阪東	委員	高瀬 久美子	大阪城北

活動方針・活動計画

当委員会としては、「クラブの活性化」のために、ガバナー・ガバナーエレクトおよび、ガバナー補佐が行う各セミナーや活動を支援してまいります。

- ① 「地区チーム・ラーニングセミナー」「会長エレクト・ラーニングセミナー」「クラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミナー」「ガバナー補佐のラーニング」等に対して、ガバナー・ガバナーエレクトからの要請に基づき、企画・運営面で全面的に協力いたします。
- ② 国際ロータリーの変革に伴う動向を、当地区の歴史・背景および、地域性を考慮しながら伝え、それぞれのクラブの活性化につながる改革を推進できるアイデアの提供に努めます。
- ③ 各地区委員会からの要請があれば、連携して充実した地区活動が実践できるよう努めます。

拡大増強委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	樋口 武英	大阪東	委員	山崎 修一	大阪鶴見
副委員長	浜田 晋	大阪北	委員	朝川 恵輔	くずは
副委員長	福田 忠	大阪難波	委員	河内 理	大阪難波
副委員長	市村 優次	東大阪	委員	西澤 一二	大阪東
副委員長	堀田 遥介	大阪北梅田	委員	岩本 浩一	大阪北
委員	大和田 雅江	大阪西	委員	藤河 和子	大阪中央
委員	帆足 嘉寿大	東大阪中央	委員		

活動方針

当委員会の委員会活動を今まで以上に活性化しながら、全員で各事業テーマに対応していきます。
 今年度のガバナー方針を受け、今の時代に相応しい活動様式を積極的に取り入れ、これからの時代を見据えた積極的な変革にチャレンジしていきます。
 新設された交流活性化委員会と協力して、会員増強に対して新しい取り組みをしていきます。

活動計画

1. 次年度に向けての地区会員増強セミナーの開催

2026-27 年度のための「地区会員増強セミナー」を新しい形での開催を企画し実行します。

2. 8月の「会員増強・新クラブ結成推進月間」での卓話

より成果の上がることを目的として、第 2660 地区全クラブが会員増強に取り組めるような卓話月間の在り方を模索しながら、新しい取り組みをします。

3. 会員増強に係るガバナー表彰の実施

昨年度提案したガバナー表彰の実施にむけた準備を行い、2026-27 年度地区大会から実施します。

4. 卓話銀行の管理

卓話銀行の管理を行います。

5. マイロータリーの入会希望者対応

マイロータリーによる入会希望者に対してフォロー活動をおこないます。

交流活性化委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	深井 喜久	大阪北	委員	土方 慶之	茨木
副委員長	酒井 朋久	大阪北	委員	樋口 晃	大阪西南
副委員長	山本 智重	大阪城南	委員	安達 昌弘	大阪中之島
副委員長	北村 太作	大阪北梅田	委員	西山 純一	大東
委員	鹿浦 英毅	大阪北	委員	森田 邦治	大阪心斎橋
委員	田中 実	大阪北	委員	源本 将人	くずは
委員	田中 祥宏	大阪北	委員	児林 秀一	八尾
委員	三宮 正弘	大阪北	委員	世古 愛音	大阪北 RAC
委員	清水雄一郎	大阪北	委員	中辻 昂	大阪北 RAC
委員	嘉納 秀造	大阪北			

活動方針

ガバナー方針の交流をテーマに、地区内に新たな交流機会を創出して各クラブの活性化を図り、地区における会員増強を目的とした各種友好行事をサポートする。

活動計画

- ① 地区 HP 内に交流サイト（TOMOGAKI）の新設
- ② 野球ガバナー杯のサポート
- ③ 囲碁地区大会の開催支援
- ④ チャリティーボウリングの開催サポート
- ⑤ こども食堂交流 SFT 会のサポート

職業奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	荒金 正之	大東中央	委員	谷口 善紀	八尾
副委員長	富川 和將	大阪心斎橋	委員	光本 智輝	高槻
副委員長	奥村 隆司	大阪北	委員	濱中 眞希子	大阪北梅田
副委員長	武枝 敏之	豊中	委員	北林 寛崇	池田
副委員長	戸田 佳孝	大阪中之島	委員	辻本 淳一	大阪城北
委員	近藤 亘	吹田西	委員	岡本 忠志	大阪グローバル
委員	松本 拓朗	大阪西南	委員	森川 晃夫	大阪西
委員	田中 商人	くずは	委員	弓場 博充	大阪東
委員	西村 智子	東大阪東	委員	平岡 弘章	大阪南

活動方針

地区職業奉仕委員会が各クラブの職業奉仕委員会と協力し、ロータリーの根幹と言われて来た「職業奉仕の理念」を継承しながら、昨今の職業奉仕に求められている「理念の実践」を各クラブなどが、いかに行っているかの情報を収集し、職業奉仕の理念と実践を意識できるように支援します。

1. 各クラブの職業奉仕委員長に「職業奉仕」に対する意識を共有できるように、ディスカッションやアンケートを通じて活動事例の情報収集を行う。卓話モデル を発信し、実践に役立ててもらおうよう共有する。
2. 各クラブの職業奉仕委員長が実践すべき卓話やフォーラムの活動支援。地区 HP で提供している「職業奉仕実践の手引き」や「卓話モデル」を各クラブ職業奉仕委員長が活用し、自クラブにおいて卓話やフォーラムを実施してもらうための講習会を実施する。
3. 各クラブの職業奉仕委員会がどのような活動をしているか情報を収集し、今後の職業奉仕の実践として、どのような活動が出来るのかを研究する。

活動計画

1. クラブ職業奉仕委員長会議

2025 年 9 月 20 日 大阪 YMCA 国際文化センター

職業奉仕の「奉仕の理念」と「理念の実践」について各クラブの職業奉仕委員長と共有し、グループディスカッションで各クラブの活動について情報交換を行います。

2. 卓話講習会

2025 年 11 月 19 日 ガバナー事務所会議室

卓話モデルを基に 1 月の職業奉仕月間において、各クラブ職業奉仕委員長が卓話を 実施できるようになるための講習会。

3. 職業奉仕の「理念の実践」の研究

職業奉仕として職業を通じた奉仕の在り方について研究する。

国際・社会奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	桑城 伸語	大阪梅田東	委員	湯木 尚二	大阪
副委員長	古澤 みちよ	大阪西南	委員	飯田 哲久	高槻
副委員長	橋本 修	大阪御堂筋本町	委員	高橋 太郎	箕面
副委員長	村岡 基	大阪北	委員	嶋田 健一	交野
副委員長	村川 幸作	大阪堂島	委員	木山 博之	大阪西
委員	岩元 孝樹	大阪西北	委員	井上 健一	高槻東
委員	浅野 隆弘	大阪平野	委員	高橋 雅子	東大阪
委員	北西 秀幸	大阪北梅田	委員	神藤 彩香	大阪水都
委員	高原 誠一郎	池田くれは	委員	今平 健一	くずは

活動方針

- ・地区内各クラブの国際・社会奉仕活動のサポートや補助金の活用を促す。
- ・地区内行事等を活用し、各クラブの意義ある奉仕活動に繋げる。
- ・ロータリー財団委員会との連携及び情報の共有を図る。
- ・RAC との交流を深め、若手ロータリアンの育成や情報を収集し、質の高い奉仕事業を展開していく。
- ・卓話の機会やクラブマッチングの機会を図る。

活動計画

1. 地区国際・社会奉仕委員長会議9月20日（土）15:30～

各クラブの国際及び社会奉仕委員長に対して、GG・DG の活用を含めた奉仕事業を紹介し相互参照できる機会を創出することで、各クラブでの GG・DG の活用促進と奉仕活動の充実を図っていただく。

2. 国際大会、地区ナイト参加推進

「国際大会推進チーム」を立上げ、ガバナー月信、クラブ委員長会議などの会合において随時 PR し、参加を促す。大阪地区ナイトを地区幹事団と連携し企画・PR・運営を行う。

3. 各種団体マッチング

奉仕活動を行う各種団体から情報収集を行い、各クラブの奉仕事業がより活性化するよう相互間のマッチングを図る。

4. RAC・IA 献血活動の支援

RAC・IA 主催の献血活動に協力し、各クラブへアナウンスする。

5. 薬物乱用防止活動

大阪府健康福祉部と協力し、薬物乱用防止活動を実施する。

6. ホームページの活用

地区委員会のホームページをより活用する。情報の共有を図り、奉仕事業の質を高めるきっかけを作る。

7. 定例委員会

【毎月第3火曜日】地区国際・社会奉仕委員会を原則毎月開催する。

公共イメージ向上委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	利倉 一彰	大阪北	委員	小阪 博史	茨木
副委員長	下出 一	大阪アーバン	委員	川瀬 裕吾	大阪北
副委員長	田 原至	大阪西	委員	倉智 真平	大阪北
副委員長	辻 輝	大阪	委員	岡 美里	大阪アーバン
副委員長	安部 裕也	大阪南	委員	矢倉 孝二	大阪大淀
副委員長	塩谷 将規	大阪北	委員	倉石 啓介	大阪そねざき
委員	荒川 弘也	大阪中央	委員	大倉 基文	門真
委員	三井 泰之	高槻	委員	稗田 裕之	大阪平野
委員	甲山 真知子	くずは	委員	王 心諾	吹田 RAC

活動方針

意義ある奉仕活動の情報発信を通じて公共イメージを向上させ、会員増強に繋がります。特にメディア戦略の推進、広報のチャネル別戦略を提案し、各クラブと連携してよりインパクトのある情報発信を心がけます。セミナーも3回を予定し、より実践的な内容を目指します。

- 1) ロータリー活動の情報発信の促進（SNS、ホームページ、メディアとの関係構築）
- 2) My Rotary を活用推奨、ロータリアンの情報共有の推進
- 3) クラブ優秀賞獲得の奨励
- 4) マスメディアとの積極的な交流とニュースリリースの推奨
- 5) PR TIMES の試験的活用と各クラブの積極的な参加を期待
- 6) ロータリーロゴの適切な使用方法の啓蒙とロータリーブランドの確立

活動計画

- 1) 公共イメージ向上セミナーの実施（2025年9月20日（土））
※外部のセミナー講師も検討し、過去のセミナーより実践的な内容を目指します。
- 2) SNS セミナーの開催（2026年2月頃を予定）
※Zoom を利用し、SNS に関する有識者のセミナーを企画します。
- 3) メディア懇親会の開催（2026年5月頃を予定）
※各クラブの参加希望者も加えたでの形でのメディアとの交流会を目指します。
- 4) PRTIMES を活用したニュースリリースの試験的運用
- 5) 地区 SNS での積極的な情報発信の実施
- 6) 第2660地区の主な奉仕活動の紹介
- 7) 各クラブに対して、My Rotary 登録、クラブ優秀賞獲得の推奨とフィードバック、クラブの奉仕活動について地区HPへの積極的な投稿を推奨

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	佃 啓史	守口	委員	三宅 一郎	大阪エバーサルシティ
副委員長	伊藤 勝彦	大阪南	委員	伊藤 剛	守口
副委員長	山中 政彦	大阪西	委員	奥村 雅一	池田くれは
委員	富田 典良	枚方	委員	藤原 史嗣	東大阪西
委員	河原 誠司	大阪北梅田	委員	時田 崇	大阪平野
委員	瀧井 斉	高槻東	委員	上瀬 匠	大阪中之島
委員	北村 太作	大阪北梅田	委員		

活動方針

- ① ロータリープログラム修了者に対し、学友会の存在をPRする。
- ② 当該修了者に対して、ロータリアンとの交流・つながりを持てる機会を提供する。
- ③ 当該修了者同士の交流を図れる機会を提供する
- ④ 当該修了者に対して、奉仕活動ができる機会を提供する

活動計画

1. 春の総会

・次年度の役員選出などの議案について決議し、また交流の機会を作る。

2. 秋の同窓会（10月2日のEND POLIO NOW イベント（ボーリング大会）への参加）

・学友会会員の交流を図る

3. 現役 RAC 例会への、卓話者の募集・派遣の検討

・ロータクト OBOG 等が卓話者になり、現役 RAC 例会のメインプログラムを担当する。修了生と現役ロータクター達との交流も図る。

4. 地区行事等への参加の呼びかけ

・ロータリーファミリーとして、奉仕活動と交流の機会を作る。

RYLA 委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	中島 一	くずは	委員	梶谷 智紀	大阪アーバン
副委員長	時田 崇	大阪平野	委員	三坂 勝幸	吹田
副委員長	倉角 和弥	八尾	委員	伊丹 亮	摂津
副委員長	高濱 昌次	大阪リバーサイド	委員	西田 昌紘	大阪天王寺
副委員長	北山 展弘	守口イブニング	委員	名村 美紀	東大阪中央
委員	高山 孝一	大阪大淀	委員	山川 正時	大阪難波
委員	岩崎 良子	大阪平野	委員	大橋 智洋	くずは
委員	畦知 伸一郎	大阪城北	委員	阪口 太	大阪リバーサイド

活動方針

RYLA セミナーを通じて、青少年奉仕のみならず、Team RYLA・RAC・学友などの会員増強に繋げ、ロータリーファミリーの輪を広げるとともに、ホストクラブの活性化、クラブ間交流、ロータリアンの親睦を図る。また、Team RYLA がおこなうセミナープログラムのスキルアップ研修とともに、そのプログラムを地区内各事業等でも活用していただき、2660 地区独自の RYLA セミナーを広報し、認識度を高め、RYLA セミナーの永続的発展を図る。

活動計画

1. RYLA セミナー 2026 年 5 月 4 日(月・祝)～6 日(水・祝) 2泊3日 開催場所：未定
2. セミナープログラムスキルアップ研修 2025 年秋予定
3. 全国 RYLA 研究会への参加 2026 年春予定
4. RYLA セミナープログラム 各種会合などへの派遣実施
5. Team RYLA メンバーの増強
6. ホストクラブ募集活動

インターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	山本 博之	大阪東	委員	磯田 郁子	大阪東淀ちゃやまち
副委員長	奥村 雅一	池田くれは	委員	贄田 淳子	大阪西南
副委員長	江澤 由	高槻	委員	栗原 大	大阪南
副委員長	樋口 光平	大東	委員	山村 忠弘	東大阪みどり
副委員長	小川 健一郎	大阪	委員	富廣 恒敏	大阪東
委員	水谷 武志	守口イブニング	委員	千葉 翔太	大阪天王寺
委員	竹原 寛人	大阪天王寺	委員	子安 丈士	池田くれは
委員	竹中 浩人	八尾	委員	中野 剛	大東

活動方針

活動テーマ：「THINK GLOBALLY ACT LOCALLY」

- ・大阪関西万博の開催年に活動する年度をチャンスと捉え、8月1日の「テーマウィーク事業」への参加とその3日後に実施する「海外研修」を併せて、参加するインターアクトに地球規模あるいは国際的な観点で考える体験をさせる。これにより THINK GLOBALLY の意図を達成する。
- ・一方実際の活動としては、中学生・高校生として身近なところで社会貢献をする体験を通じて、ボランティア精神を養う。これによって「ACT LOCALLY」の意図を達成する。

活動計画

1. 大阪関西万博 テーマウィーク事業への参加 （8/1 実施）
2. 海外研修 （8/4～7 台湾 高雄・屏東） 担当：相愛中学高等学校 IAC・大阪 RC
3. 献血推進活動 （日程未定）
4. IAC 独自の END POLIO 活動 各校文化祭等の利用
5. IAC 年次大会（10/26 実施） 担当：開明中学高等学校 IAC・大阪東 RC
6. SCRUM の発行（2026 年 3 月） 担当：四天王寺中学・高等学校 IAC・大阪天王寺 RC
7. 新入生歓迎会（2026 年 6 月） 担当：開明中学高等学校 IAC・大阪東 RC

青少年交換委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	水谷 佳代	大阪西南	委員	赤阪 靖之	大阪天王寺
副委員長	藤原 史嗣	東大阪西	委員	藤田 伸行	枚方
副委員長	住吉 依子	大阪うつぼ	委員	大月 基弘	大阪ネクスト
副委員長	山下 真知	大阪平野	委員	津村 昌明	茨木西
副委員長	八木 雄毅	大阪西	委員	今井 茂博	大阪東
委員	廣田 亮彦	大阪北梅田	委員	川浦 文彦	大阪難波
委員	山野 拓也	大阪そねざき	委員	柳瀬 寛之	大阪城東

活動方針

派遣国の人々と交流し文化や習慣の違いを受け入れることを通じ国際感覚を身に付け、日本の親善大使として世界に羽ばたく若者を支援する。また、ロータリアンとの交流によりロータリークラブに対する理解を促し、将来ロータリアンとして活躍する素地をつくっていく。他方、ロータリアンとしても、派遣生の支援や来日学生の受け入れに等の諸活動を通し、これを青少年奉仕や国際奉仕の実践の場とするとともに、青少年のおかれている現状を理解し、危機管理についても意識を深めていく機会とする。

活動計画

遣候補生オリエンテーションの実施

派遣候補生・ROTEX・RC 関係者との交流行事への参加

青少年奉仕部門交流事業への参加

ROTEX 活動の支援

ROTEX と RAC との交流促進

ホストファミリー懇親会

クラブ委員長会議の参加

各種マニュアル改訂

クリスマス会（12月）

白馬スキー研修（3月）

広島研修（5月）

日本青少年交換研究会青森大会（6月）

派遣生歓送会（6月）

ローターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	新見 香	池田	委員	拙 律子	大阪西南
副委員長	出口 孝良	大阪西	委員	宮本 厚司	大阪水都
副委員長	伊藤 剛	守口	委員	林 博之	大阪難波
副委員長	日高 雅哉	大阪難波	委員	岡田 茂樹	大阪帝塚山
副委員長	加藤 優	八尾	委員	井上 匡	大阪エバーサルシティ
委員	山田 弘樹	大阪南	委員	行田 英視	大阪北梅田
委員	堀内 智子	大阪中央	委員	貴島 陵太郎	大阪西南 RAC

活動方針

- 地区ローターアクトクラブ、ローターアクターの自主性を尊重し、活動をサポートします。
- RI のローターアクトの方針を、各ローターアクトクラブへ理解を促します。
- ・RC と RAC の関係性の変化に理解を促し、RAC の自立をサポートします。
 - ・マイロータリーへの全員登録、人頭分担金登録の完了をサポートします。
 - ・全てのクラブでロータリー賞（ローターアクトクラブ）の受賞を目指し支援します。
 - ・地区補助金・グローバル補助金を活用した奉仕事業の支援をします。
 - ・ファンドレイジングに挑戦し、資金の自立をサポートします。
 - ・青少年部門を核とし、ロータリーファミリー全体の活動機会を引き続き創ります。
 - ・地区内 RAC 未提唱の RC へ RAC 設立の啓蒙、並びに新設 RAC の設立を支援します。

活動計画

- 8 月 会長新人会
- 10 月 世界ポリオ Day
- 11 月 関西四地区合同情報交換会・交流会
- 2 月 地区献血
- 2 月 地区海外研修（カンボジア）
- 3 月 世界 RAC Day
- 4 月 地区研修・協議会
- 5 月 地区年次大会
- 通期 上記事業に関する諸会議の開催

ローターアクト地区役員

RA 地区役員構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
地区ローターアクト 代表	貴島 陵太郎	大阪西南 RAC	地区副幹事 (東ゾーン)	東本 栞奈	大阪東 RAC
地区西ゾーン代表	内部 裕太	大阪西 RAC	地区会計	塚本 立	大阪北梅田 RAC
地区東ゾーン代表	加藤 大樹	大阪難波 RAC	地区広報委員長	王 心諾	吹田 RAC
地区幹事	世古 愛音	大阪北 RAC	地区ローターアクト 代表エレクト	高野 新平	大阪エバーグリーン RAC
地区副幹事 (西ゾーン)	中嶋 陸人	大阪中央 RAC			

活動方針

本年度の地区方針は、「持続可能な組織運営を目指す」です。

特に重視しているのは、資金面と活動面の 2 つにおける「自立」です。

1 つ目は、「資金の自立（半自立）」です。

クラブの維持・発展を図るために、ファンドレイジング活動の推進に取り組みます。

地区としても、その機会を提供できる仕組みの整備を行い、すべてのクラブが安定して活動資金を確保できるよう支援します。

2 つ目は、「活動の自立」です。

各クラブが持つ地域性や強みを活かし、地域に根ざした奉仕活動の展開を目指します。

その実現のため、地区は常に情報提供を行い、クラブが自ら考え、行動できる環境づくりに努めます。

活動計画

① 7 月～10 月：「関西万博への来場促進」

第 2660 地区内のローターアクト向けに万博チケットを確保し、来場を促進しています。

世界中から集まる最先端の知識や価値観に触れることで、クラブ活動へのヒントや新たな視点を得るきっかけとなることを期待しています。

② 10 月：「世界ポリオデーの実施（第 3 回）」

世界的なポリオ根絶運動に連携し、啓発活動を行います。

過去 2 年間の経験を活かしながら、今年度は新たなアプローチや表現を取り入れ、より多くの人に関心を持ってもらえるよう工夫します。

また、イベント内にファンドレイジング企画を組み込み、全クラブが資金調達に取り組む機会を創出することで、活動の継続と発展を支援します。

財団監査委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	簡 仁一	茨木	委員	吉田 政雄	茨木
委員	松尾 康弘	茨木東	委員	鈴木 一正	茨木

活動方針

地区財団委員会の活動を監査して、正常な運営の継続を支援する。

活動計画

財団委員会を構成する「ポリオ・プラス小委員会」「資金管理小委員会」「資金推進小委員会」「補助金小委員会」「奨学金小委員会」のそれぞれから、補助金の進捗報告書、最終報告書を回収し、プロジェクトの現況判断、財団の指針の再確認等が適正に実施されているか適宜、確認する。

ロータリー財団委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	新堂 博	大阪城北	委員	木村 千恵	大阪北梅田
ポリオ・プラス小委員長	川上 克己	大阪中央	委員	篠原 光子	高槻
資金推進小委員長	橋本 丈次	大阪心斎橋	委員	由谷 太作	大阪南
資金管理小委員長	西垣 浩	大阪フレンド	委員	藤田 充男	豊中
補助金小委員長	木本 辰也	交野	委員	池内 義彦	大阪東
奨学金小委員長	渡邊 徹	大阪東	委員	山本 智重	大阪城南
委員	樋口 健一郎	高槻東	委員	天野 大樹	大阪船場
委員	戸田 尊文	東大阪東	委員	西居慎一郎	東大阪
委員	國次 孝平	大阪北	委員	笹田 淳	大阪堂島
委員	奥村 隆司	大阪梅田	委員	森下 雄司	大阪
委員	岡本 吉弘	大阪西北	委員	中島 勇人	大阪上方
委員	糸野 慎一郎	大阪アーバン	委員	友田 昭	八尾
委員	北井 雄大	大阪平野			

※資金推進小委員会 委員長はポールハリス・ソサエティ・コーディネーター及びロータリーカードコーディネーター兼任

※奨学金小委員会 委員長はロータリー平和フェローシップ委員長兼任

活動方針

国際ロータリー及びロータリー財団の方針と目的に基づいて活動し、将来の環境変化に対応できる「実行力のある財団委員会」を目指し、委員会活動の目的達成に必要な「知識」と「経験」を更に高めていく活動を推進する。

活動計画

【ロータリー財団セミナー】

ロータリー財団について最新の情報を提供し、財団への理解を深め、クラブの奉仕事業に財団プログラムの有効活用を促進する。2025年9月6日（土曜日）大阪 YMCA 予定

【補助金管理セミナー】

財団補助金の適切な管理のために補助金申請の要件である「補助金管理セミナー」の受講及び覚書（MOU）の提出をもって、クラブとロータリー財団委員会が補助金利用の管理と責任を共有する。

2026年1月24日（土曜日）大阪 YMCA 予定

【PHS ポール・ハリス・ソサエティ顕彰パーティ】

ロータリーの創始者、ポール・ハリスにちなんで名づけられた ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）は年次基金、ポリオプラス、財団が承認した補助金プロジェクトに毎年 1,000 ドル以上をご支援くださる方を認証するためのプログラムです。

PHS 顕彰パーティの目的は、顕彰へのアピールと入会頂いている皆様の栄誉をたたえる事を目的としています。

入会を検討されているロータリー会員、興味がある方の出席も大歓迎ですので是非ご出席ください。

2026年2月頃を予定

米山奨学委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	松田 振興	大阪城南	委員	平岡 史生	大阪北
副委員長	鎌田 誠	大阪御堂筋本	委員	谷 安都子	吹田
副委員長	上瀬 匠	大阪中之島	委員	泉 浩一	大阪城南
副委員長	八ツ橋 直	大阪南	委員	原 卓生	くずは
副委員長	中村 武	池田くれは	委員	中山 眞智	大阪西南
委員	上本 博	吹田	委員	藤田 貴子	高槻
委員	新井 繁太郎	東大阪東	委員	盆子原 稔博	大阪船場
委員	西川 正一	大阪淀川	委員	中尾 博	大阪城北
委員	松崎 達郎	大阪東南	委員	宮川 大作	大阪南

活動方針

テーマ:「米山奨学事業を通じて世界とつながる」

日本固有の米山奨学事業の事を、多くのロータリアン一人一人に理解していただき、更にこの事業を通じて世界に繋がっていきたいと思っています。

具体的には

1. 奨学生を受け入れた事の無いクラブに奨学生や学友を連れ、一緒に卓話をします。
2. あまり米山奨学委員会に出向者を輩出していないクラブに出向者の輩出をお願いします。

実際業務を立ち触ると、もっと米山奨学事業を理解していただくようになると思います。

活動計画

- ・各大学奨学金担当者説明会 (7 月 14 日)
- ・クラブ米山奨学委員長 及び カウンセラー研修会 (7 月 26 日)
- ・奨学生・カウンセラー対象レクリエーション (9 月 28 日)
- ・ポリオ学習会 (10 月)
- ・米山奨学生研修旅行 (11 月 23 日)
- ・選考会面接官オリエンテーション (12 月)
- ・2026 学年度奨学生面接試験 (1 月 17 日)
- ・奨学生修了式・歓送会 (2 月 21 日)
- ・新入生オリエンテーション (4 月 9 日)

危機管理委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	延原 健二	大阪大淀	委員	水谷 佳代	大阪西南
副委員長	間石 成人	高槻西	委員	新見 香	池田
委員	横田 孝久	東大阪	委員	中嶋 一	くずは
委員	佐々木 清一	大阪東	委員	廣田 亮彦	大阪北梅田
委員	磯田 郁子	大阪東淀ちゃやまち	委員	畑山 博史	外 部 (元大阪日日新聞)
委員	山本 博之	大阪東	委員	舩江 光	外 部 (元大阪府警・警視)

活動方針

- ロータリーの活動主体はロータリークラブ・ローターアクトクラブであることをクラブが理解し、クラブの親睦・奉仕活動・運営の中で、ハラスメントを中心とした危機が発生しないように研修を続け、ガバナー及び地区危機管理委員会のサポートについての認識を深める。
- 地区のホームページに添付されている危機管理マニュアルを、各クラブへ周知する。

活動計画

- ガバナー・代表幹事にオブザーバーとして委員会に出席いただき、情報共有を図る。
- 地区青少年奉仕部門の各委員会との連携を深め、情報を共有し、危機事案の発生を防止するとともに、有事の場合は早い対応で解決する。

財務委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	長濱 晋	大阪北	委員	渋川 了	東大阪
委員	森本 尚孝	大阪北	委員	吉城 直孝	東大阪
委員	前田 興二	東大阪東	地区会計	志水利一郎	大阪北
委員	吉川 宏	東大阪東			

活動方針

2025-26 年度予算は、今後も会員数減少が予想される中、会員数 3,480 名を前提として、支出の見直しを図り、地区内各クラブの会員の皆様をお願いする分担金を「地区運営資金」10,500 円、「地区活動資金」6,500 円、「地区大会資金」5,000 円、と致しました。

地区運営資金：地区事務所の運営や会議費、ガバナー関係費に充当。支出項目を精査し、次年度以降の予算の精度を高めていきます。

地区活動資金：収入が減少する中、各地区委員会から提出された地区委員会予算執行計画書をもとに委員長の皆様にご協力いただき、予算を作成致しました。セミナーの同日開催やお茶の削減等により費用を削減する一方で、吉川年度重点施策の一つである若者の育成のため、青少年奉仕活動に活動資金の 51%を割り、また、新たに交流活性化委員会を新設し、地区内クラブ会員間の交流を促進し、活性化を図るための予算を計上していることも特徴の一つです。

事業計画予算審議と事業報告決算審議に注力し、次年度以降、事業規模に見合った活動計画の策定のサポートに繋がります。

活動計画

地区財務委員会を毎月開催し、以下の業務を行います。

- ・主要地区行事、各委員会行事等の実施前に事業計画書、予算書を精査、確認する
- ・主要地区行事、各委員会行事等の実施後に事業報告書、決算書を精査、確認する
- ・事業報告書、決算書を精査に関し効率化を図ります
- ・地区運営資金の使用状況を月次で精査・確認する
- ・年度終了時に地区各委員会の年度決算状況を精査、確認する

規定・決議審議委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	松本 進也	大阪北	委員	横井 理	大阪東
副委員長	片山 勉	大阪東	委員	吉崎 広江	東大阪東
副委員長	大橋 秀典	東大阪東	委員	森本 尚孝	大阪北
委員	吉川 健之	大阪北	委員	渋川 了	東大阪
委員	横田 孝久	東大阪	幹事	大野 康裕	大阪北

活動方針

2025 年規定審議会（2025 年 4 月 13 日から 17 日に米国イリノイ州シカゴ）が開催され、全世界 515 地区の代表議員のうち、496 名が参加し、86 件の制定案の審議が行われ、31 件が採択されました。

第 2660 地区から提案された 2 件は残念ながらいずれも採択されませんでした。

そして、日本の提案の採択率だけが低調という厳しい結果となりました。

RI 理事会からの提案は 100%採択。

採択された 31 件の中にクラブに影響を与える制定案は 20 件ほどありますが、その中でも、審議会代表議員の選出時期と任期開始時期を改正し、審議会代表議員ならびに補欠議員は、規定審議会（COL）が開かれる年度の 6 月 30 日までに選出され、その任期は COL の翌年度の 7 月 1 日に始まるとする。代表議員の選出手続と任期を一年早める。ということが決定しました。

開始時期は今後の RI 理事会にて決まりますが、早ければ予定より 1 年早く代表議員が大阪東ロータリークラブの片山 勉 PG に代わる可能性がございますので、柔軟に取り組みます。

このような状況の中、日本のロータリアンとして理想的なロータリーの在り方を模索しながら、今後も継続的に RI へ日本の意見を積極的に発信していくことが重要です。その一環として、「決議案」を上程し、2028 年規定審議会への「制定案」に向けた準備を進めてまいります。

活動計画

1. 2025 年規定審議会の報告

各クラブ会長に報告ならびに第 2660 地区ホームページに掲載。

2. 2025 年決議案解説

2025 年 11 月中旬に採択される決議案の解説を 2025 年 11 月 29 日の地区大会（会長・幹事部門）にて実施。

3. 2026 年決議案の募集

2026 年 10 月中旬～11 月中旬にオンライン決議審議会にて審議される決議案の提出に向けて、決議案を募集。

4. 2028 年規定審議会への準備

大阪・関西万博関連事業実行委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	立野 純三	大阪	委員	山本 和良	大阪南
フェロシップ事業担当 副委員長	山本 博史	大阪南	委員	飯井 克典	大阪南
テーマウィーク事業担当 副委員長	宮里 唯子	茨木西	委員	鳥居 俊彦	大阪西
総務／財務担当 副委員長	早嶋 茂	大阪	委員	坂口 雄哉	大阪西南（衛）
委員	吉川 健之	大阪北	委員	世古 愛音	大阪北 RAC
フェロシップ事業 小委員会 委員	下井 謙政	大阪南	委員	加藤 大樹	大阪難波 RAC
委員	井上 寛基	大阪北	総務／財務 小委員会 委員	丹羽 一郎	大阪東
委員	神藤 佳浩	大阪南	委員	岩崎 隆	大阪西
委員	松山 大祐	大阪南	委員	沖中 隆志	大阪東
委員	岡村 良弘	大阪南	委員	井戸 剛	大阪
委員	川谷 周平	大阪南	委員	奥田 吾朗	大阪
テーマウィーク事業 小委員会 リーダー	貴島 陵太郎	大阪西南 RAC	リーガル アドバイザー	伊藤 勝彦	大阪南
委員	岡部 倫正	大阪城南	アドバイザー	北村 豪	大阪
委員	井本 万尋	大阪朋友	アドバイザー	辻 輝	大阪
委員	松下 浩章	高槻	幹事	杉野 利幸	大阪

活動方針

2025 年 4 月から開催されている大阪・関西万博に、地区内の青少年を招き「平和と人権」に関わる活動に従事する者との対話を通じて具体的な解決策を探り、実際に行動する将来を担う人材を広く育成していくための事業を行う。

また、当地区内において大阪・関西万博が開催されることを踏まえ、地区として万博に参加・参画する方々が益々増加するような機運醸成に協力する。

また、国内外のロータリアン、ロータリーファミリーに対する参加を積極的に推進し、フェロシップを図るための事業を適時行う。それらを通して大阪・関西万博がロータリーの公共イメージ向上に資する機会とすることを目指す。

活動計画

1. 次世代を担う人材育成及び公共イメージ向上に資する事業の企画と実施

大阪・関西万博の「平和と人権」を主としたテーマウィークを通じ、地区内の青少年と共に地球規模の課題解決のために活動している人材との対話を通じて、自らで考え、自らが率先して行動することで、接する多くの方に共感を持ってもらえる発信力と行動力ある次世代人材を育成すると同時にロータリーの公共イメージ向上のための事業の企画と実施

2. 大阪・関西万博参加推進につながる事業の企画と実施

開幕祭はじめ複数回の EXPO フェスタを実施したことから気運醸成している今を時機とし、多くのロータリアンが集えるよう地区内クラブにフレンドシップ例会の開催を推奨し、海外を含めた他地区クラブの移動・合同例会の実施を促進する

3. 大阪の魅力を発信する事業の企画と実施

大阪の魅力を紹介する「大阪ええもん Map」の運用を促進すると同時に、HP 作製（万博関連情報の発信・2660 地区イベントスケジュール）及び更新運用を適時行う

また、当地区が開催する万博関連行事や他地区からの問い合わせに対応するための窓口を事務局に併設することで設置し、運用する

